

きくのはなつうしん

6月号 ももぐみ

『水あそび』

梅雨に入る少しまえから、年少組では水あそびが始まりました。

年少組になっての初めての水遊びの日！

親水広場には噴水、スプリンクラー、打たせ水、流れ水、いろんな仕掛けがあります。

「どこから水がでてくるかな」とみんなドキドキ、水が天井、下から横からる色々なところからでてきて「きゃー」と大興奮でした。



さらに幼稚園では水に親しみ、水を使って遊びができる工夫をしています。

バケツで水をくんで、かけ合いっこをしたり、はけを使っていろんなところを水でぬりぬりして絵を描いたり、水が少し苦手だと思う子も、ミストならへっちゃら！

親水広場の前に設置してあるミストを気持ちよさそうに浴びていました。

また、バケツ、ケチャップ容器、スポンジボールなどいろいろなものを用意しました。

スポンジボールをとゆの水路に流してみたりと色々な楽しみ方をしています。

いろいろな方法で、水がかかるのが苦手な子どもも、少しずつ水にも慣れてくれたらなと思っています。



水遊びの最後はみんなで玄関の階段に座ったり、寝ころんで日向ぼっこです。

「あったかーい」「ぽかぽかする」と太陽の暖かさを実感しています。

7月も引き続き水遊びをします。どんどん水にも慣れて遊びももっと大胆になり広がっていくのを楽しみにしています。

そしてもう一つの水遊び。川にも行ってきました。

初めての川の広場ということもあり、川の中に入っているだけで「たのしー！」の年少組。川の中に立ち、足で水の流れて感じていました。「つめたい！」と自然のなかでの水遊びも満喫しました。



川遊びでの遊び方は学年によって様々です。

年少組は興味津々！川に入っている事自体ががたのしい。

年中組は生き物探しに夢中です。

年長組は今までの経験から川遊びをイメージして川で流して遊べるおもちゃを園で自分たちで作って持っていくという用意周到さです。

年少のみんなも学年が上がるごとにきっといろいろ考えて、川にのぞむことでしょう。



園でも川の広場でも夏ならではの水との触れ合いで楽しさを見つけていきたいと思っています。



きくのはなつうしん

6月号 黄緑組



『パラバルーン』

年中組全員で、運動会ではパラバルーンの種目に取り組みます。9月の運動会に向けて4月から少しずつパラバルーンを楽しんでいます。はじめはパラバルーンの持ち方を伝えて、みんなでバタバタしたり、笛の合図で止まったりと、“揺らす”と“止める”をする事で動くことを楽しみます。また、バタバタしている下に入ってみると、「いろんないろできれい!」「やねにタッチしてきたよ」とそれぞれパラバルーンの下での面白さを感じていた様子でした。



バタバタ



おやまにゴローン

みんなの気持ちを合わせないと形が作れないと話をして、技の作り方も伝えていっています。「ねんしょうさんのときにやった」と1つ上の学年と遊んだことを思い出し「いえはいつやるん?」と作りたい技を教えてください、作り方を聞いて取り組む姿が沢山見られます。はじめは思うように作れなくても、「もう1かいやる!」と諦めずに何度も挑戦して、上手く形になった時の達成感や嬉しさも感じているようです。

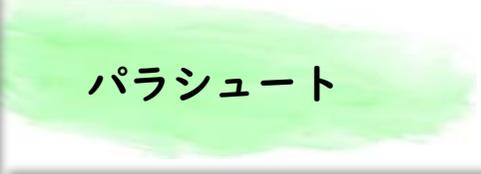
おうちの中から見た景色



ひとりではできないパラバルーン。クラスみんなで協力して取り組まないとうまく出来ないのも、パラバルーン遊びを通して子供たちの息も少しずつ合ってきています。自分だけ出来ていてもダメ、みんなでやる事の大切さや、みんなでやって息が合うことでクラスの団結やつながりが強くなっていく事が感じられます。



ドーナツ



パラシュート



メリーゴーランド

懇親会でおうちの人と一緒にやってもらったように、大きな布が様々な形に変身していく事が楽しい!と意欲的に活動する姿がとても多いです。これから曲に合わせて動いてみたい、”みんなで取り組む”事を意識して“楽しい”気持ちを持ち続けて取り組んでいきたいです。

きくのはなつうしん
6月号 黄組

『クラスの旗』

5月に年長組で作った鯉のぼりを今度はクラスの旗に変身させます。

運動会などこれからクラスみんなで力を合わせる機会がグッと増える事から、その時に見たら力が湧くような旗をクラスに1つ作ろうということになりました。



旗を作るにあたって担任の先生からは

『みんなでがんばるぞと気持ちが高められる旗』

にしようと伝えました。



そこで各クラスみんなで話し合いをしました。

「ちからがわくような・・・」「みんなの好きなものかこうよ」「クラスぜんいんのかおきたい」「ようちえんかきたい」と子どもたちからたくさん意見が出ました。

みんなの意見をまとめ、何を描きたいかが決まると今度はデザインです。「ここににじかこう」「炎は真ん中がいい」と下書きを描きながら、ああでもない、こうでもないといふ2転3転しながらも無事旗のデザインが完成しました。

ここから旗になる布に描いていきます。グループで役割分担し作ることにしました。

どうやって作っていくかなどの進め方も何で描くのかも全部子どもたちと担任の先生で話をして決めました。



相談する、意見を言う、人の意見も聞く、考えをまとめるなど年長ならではの活動です。

現段階ではどのクラスもこだわり抜いた背景ができたようです。

子どもたちにはここからさらにやりたいことがあるので、完成を楽しみにしておいてください。

運動会でお披露目できると思います。



今はここまで!!